

新刊案内

NPO法人機能紙研究会創立50周年記念出版 「機能紙の領域」出版のご案内

時下、益々ご清祥のこととお慶びを申し上げます。平素は、当研究会の事業運営にあたりまして、格別のご理解とご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、NPO法人機能紙研究会は今年度で創立50周年を迎え、これを記念して3月末に「機能紙の領域」を、下記のとおり出版いたしましたのでご案内いたします。

記

1. 「機能紙の領域」の内容

機能紙の製造技術は、天然セルロースを超えて、目標とする機能を求めて任意の繊維を選び、シート化して機能を付与する技術です。

その基本的な技術は、機能紙研究会会員等が50年かけて少しずつ蓄積してきた技術であり、本書は、この蓄積を「繊維全般に共通する技術」と「繊維別の技術」の2部分に分けて縦覧し、繊維の基礎からシート形成に至るまでのノウハウを紹介しています。

なお、裏面に目次を紹介しておりますのでご覧ください。

2. 著者 機能紙研究会 専務理事 小林 良生

3. 定価

定価5,000円（消費税・送料込）

4. 申込先

NPO法人機能紙研究会(担当：森川・紀伊)

〒799-0101 四国中央市川之江町4084-1

TEL 0896-58-2055

FAX 0896-58-6240 E-mail: kinoushi@e-kami.or.jp

「機能紙の領域」申込書

機能紙研究会創立50周年記念出版「機能紙の領域」の購入を申し込みます。

機関名・企業名	
部署・氏名	
住所	
TEL	
E-mail	

「機能紙の領域」

～これまでの製紙科学を超えて～

目次

序言

発刊にあたって

目次

第1部	機能紙コンセプトの技術的展開	
第1章	新しい製紙科学としての機能紙の進出	1
第2章	紙の品種分類と機能	9
第3章	「機能紙の領域」の技術発展史	16
第4章	原料繊維の拡大にともなう理論の新たな展開(その1) 疎水性繊維の濡れ性と分散	25
第5章	原料繊維の拡大にともなう理論の新たな展開(その2) 繊維の分散剤の研究開発	32
第6章	原料繊維の拡大にともなう理論の新たな展開(その3) 抄紙工程から見た製紙用繊維の要件	41
第7章	製紙用繊維の製造技術およびそのパルプ特性評価	50
第8章	バインダー繊維の研究開発	64
第9章	長繊維用小ロット抄紙機の研究開発	78
第10章	機能紙の境界・近隣領域にある技術体系	90
第2部	原料繊維から見た機能紙の技術展開	
第11章	機能紙の原料繊維(1) 製紙用繊維原料の分類、製法および機能性のための選定基準	107
第12章	機能紙の原料繊維(2) 機能紙原料としての非木材由来の天然セルロース繊維	121
第13章	機能紙の原料繊維(3) 天然セルロースの機能化およびナノセルロース繊維	144
第14章	機能紙の原料繊維(4) 再生繊維および半合成繊維	160
第15章	機能紙の原料繊維(5) キチンおよびキトサン繊維	178
第16章	機能紙の原料繊維(6) 海藻類からの天然および再生多糖類繊維	193
第17章	機能紙の原料繊維(7) 動物タンパク繊維	206
第18章	機能紙の原料繊維(8) ビニロン繊維およびポリビニルアルコール繊維	228
第19章	機能紙の原料繊維(9) ポリアミド繊維(ナイロン繊維およびアラミド繊維)	246
第20章	機能紙の原料繊維(10) ポリエステル繊維	262
第21章	機能紙の原料繊維(11) アクリル繊維	280
第22章	機能紙の原料繊維(12) ポリオレフィン繊維	300
第23章	機能紙の原料繊維(13) 生分解性プラスチック繊維	325
第24章	機能紙の原料繊維(14) 炭素繊維	339
第25章	機能紙の原料繊維(15) ガラス繊維	351
第26章	機能紙の原料繊維(16) ナノファイバー	369
結語		391
索引(事項名、人名・企業名)		392